広報 横芝
この広報は各家庭にもれなく配布します
発行所・千葉県山武郡横芝町横芝役場　(電話) 32・249・339

新春のごあいさつ

横芝町長　伊藤績夫

町民の皆様明けましておめでとうございます。謹しんで初春の御祝詞を申しあげます。不肖私、浅学菲才にもかかわらず、町村合併後の昭和三十一年六月、町長に選出されまして以来ここに十二年になろうとしておりますが、その間、幸にも健康に恵まれまして、私なりに町の発展と住民皆様の幸福を念願して、駑馬に鞭うって参ることができました。

時に意見の相違から多少の確執はあったとしましても、町政執行の大綱にゆるぎなく、町勢は着実に発展の歩を進めて参ったと確信いたしております。これひとえに町民各位の絶大なる御庇護と御協力による結果であり、議会人皆様の御理解深い協賛の賜もの と深く感謝いたす次第であります。

思い起せば先ず、産業面におきましては、各地区の耕地基盤の整備、構造改善事業の推進、畜産事業の勧奨、栗山川漁港の開発等。教育面におきましては統合中学校舎の建設、小学校老朽校舎の改新築、各校体育館の建設、学校プールの新設、給食設備拡充のため学校給食センターの建設等、また住民福祉の面では有線放送電話の公社線接続方式の実施、塵芥処理組合の設置、東陽病院組合の設立加盟、部落青年館の建設、地区保育所の開設、消防設備の拡充強化、道路の拡張改修、町営住宅の新築等々、それぞれに唯々町勢の発展を目指して一意町民皆様の要請に基づき、町議会の協賛のもとに遂行し、運営して参ったのであります。然し世界の情勢は宇宙開発時代に入り、文化の進展は目まぐるしく、これに伴うわが国政の在り方も従って国際情勢に即応して推進され、県の施策もまたいよいよその歩度を早めて参りますので、町村としましても安閑としていては時代の進運に取り残される今日であります。

この新春劈頭に当りまして町民の皆様と町当局が一体となって、理想の横芝町実現に一層の努力をして行きたいと考えております。

ここに皆様の御健勝と御精進をお祈りしまして新年のご挨拶といたします。

壮観!!消防の初出式

精鋭七百名出動して

新春恒例の消防初出式は一月八日横芝中学校々庭で挙行された。れい朗たる晴天に恵まれてこの朝九時、北西の寒風をついて本部分団以下十四分団及び少年消防隊まで、消防精鋭七百が出動、四輪、三輪の機動ポンプ九台、手引、可搬ポンプ二〇台が校庭一ぱいに整然と配置につき、堂々たる威容を誇示した。

定刻、国旗が入場、リュウ音高らかに代のラッパ吹奏に和して掲揚され、消防団長の挨拶に続いて人員、服装、機械器具の点検、操法の演練のあと隊伍整々たる分列行進を行い壮観を極めた。

次いで別記の表彰状、感謝状の授与、県知事以下関係機関の来賓祝辞などあり、団旗はラッパ吹奏裡に退場して式を閉じた。

式のあと本町裏側水路で全消防ポンプの一斉放水試験を実施し、災害発生の際に発揮するであろう威力を目前に展開して装備万全の感を深からしめた。

初出式表彰者芳名

千葉県知事功労章
第十二分団長　子安　外史
千葉県知事精勤章
第一分団長　菅　恒夫
第四〃　平山　貞治
第五〃　鈴木　貞司
第十一〃　上杉　秀
団本部　八角喜久夫
〃　伊藤　範雄
千葉県消防協会長感謝状
横芝町消防主任越川　六郎
千葉県消防協会功労章
第八分団長　石毛　正治
第十四〃　大木　幹雄
千葉県消防協会精勤章
本部分団二部　大藤竜太郎
第三分団部長　秋山　和夫
本部分団一部　三木　茂
〃　〃　宇都木辰男
〃　〃　三部　伊東　祐団
〃　〃　伊藤庄三郎
第六分団一部　押尾　義光
山武支庁長表彰
第二分団部長　早川　利雄
第十分団〃　富田　一多
第七分団〃　石毛　昇
第十三〃一部長石坂　光徳
第十四〃一部長五木田利夫
本部分団一部長伊藤　満睦
第九分団二部　鈴木　正志
県消防協会山武支部長表彰状
横芝中学校少年消防隊
県消防協会山武支部長功労章
第一分団二部長海保　久
第八分団部長　菅谷　文治
第十四〃二部長鈴木　惣次
県消防協会山武支部長精勤章
第一分団一部長渡辺　冀一
第四〃部長　斉藤　重宏
第六〃二部長　行木　光一
第九〃二部長　実川　幸治
第十二〃三部長実川　栄
第十一〃一部長大木　充
第五〃　椎名　伴克
町長感謝状
上町　葛飾伸鉄所
〃　栗山　日本高圧KK
上町　村田屋石油部
〃　南　浅野　三郎
〃　海保　武徳
外二十五名
無火災表彰
十年　第十三分団第二部
優良分団表彰
第四分団第一部
第八分団第一部
第十三分団第一部
団長感謝状
町原　太田　計枝
〃　池沢　よ志
立会　高橋　美輔
団長表彰
本部分団第二部伊藤　源淑
他五十八名

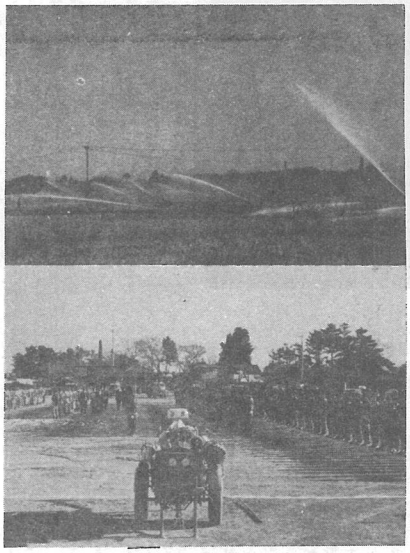


写真　(上) 威力を見せる一斉放水
(下) 服装点検を受ける団員

玉前神社で成人式

今年の該当者一八〇名

本年の成人式は一月十五日一宮町玉前神社で挙行することになった。

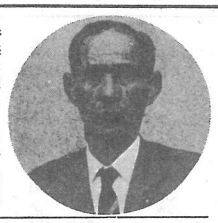
成人一行一八〇名はその日午前七時半、バス四台に分乗して横芝を出発、茂原市を経由一宮町に到着、神武天皇の御母、玉依比売命を祭るという国幣中社玉前神社社前において厳粛な式典に参列、町長初め議長、教育委員、選管委員及び先輩青年団員の激励を受けて、法律上の権利義務を獲得した日本人としての覚悟を新にし、感激に胸をふくらませつつ神前に額づいて将来を誓い、揃って記念撮影を行い一時間に亘る式を終える。

次いで勝浦市の行川アイランドで昼食、新春のレクリエーションを楽しんだ後、日蓮上人ゆかりの小湊誕生寺に参詣し、将来の成功を祈念して人生への門出を祝福する一日を終える予定である。

なお青年団では記念のため成人者の文集を特輯して贈呈することにしている。

年頭の辞

議会議長　伊藤右仲



新春を迎えまして町民の皆様に心からおよろこびを申しあげます。

昨年春の改選によりまして不肖、議長の重任を負うことになりまして、議会人一同と心気を一新して誠心誠意議会運営に努力して参ったつもりでございますが、果して皆様のご期待に添い得たかどうか、まことに心許ない気がいたします。しかし皆様の格別なご理解とご協力によりまして、順当に過し得ましたことを深く感謝いたす次第であります。

国内外の情勢の推移からしまして、国の方針、県の施策はどしどし推し進められ、ますますそのテンポを早めて行くことは必定で、町としましてもそれに即応して、否むしろ先がけて発展の方策を講じて行かねばならないと考えており、あくまでも是々非々主義をもって円満な議会の運営をモットーとして平和な町の発展に全力をつくし、町民皆様のご期待に応えたい所存であります。

もとより私共議会人は町長の施策を、議会において慎重審議し、是を是とし非を非として全町民の福祉の増進、利益の伸展のための町政執行に遺憾のないようにすることが使命であります。この使命遂行にあたりましては、私共励精すべきことは素よりでありますが、町民皆様の絶大なる御支援によらねば達成し得ないのであります。

何とぞ旧に倍するご援護と温かいご協力をこの年頭に当りましてお願い申し上げる次第であります。

終りに皆様のご健康とご多幸をお祈りしまして新年のご挨拶といたします。

選挙人名簿への登録

三月一日までに申出

来る三月一日現在で永久選挙人名簿の追加登録が行われます。

今年は七月に参議院議員選挙が予定されているので、満二十才以上に達した日本人で三ケ月以上この町に居住している人は、三月一日までに登録申請の手続をして下さい。

また現横芝町長の任期は二月二十五日で満了となりますので、その日前に選挙が行われることになります。この選挙では昨年九月末日に確定した選挙人名簿登録者でなければ、投票権がありませんので注意を要します。

昨年九月末日現在の名簿登録人員は次のとおりです。

永久選挙人名簿登録人員

	男	女	計
第一投票区	800	961	1,761
第二〃	877	1,065	1,942
第三〃	1,078	1,293	2,371
第四〃	391	471	862
第五〃	513	591	1,104
計	3,659	4,381	8,040

防衛庁
陸　海　空
自衛官募集
詳しくは役場まで

謹賀新年

横芝町議会議員
議長　伊藤右仲
副議長　伊東重雄
議員　市原茂雄
八角喜久夫
河井昇
高橋正
長野康巳
斉藤元一
藤城顕義
平山清
鈴木繁
渡辺喜久雄
土屋正一
伊藤一郎
水野忠一郎
伊野敏朗
滝田広
池内祐蔵